

4 そう思う 3 どちらかという
 2 どちらかという 1 そう思わない

グラフは、左記の4段階評価で表してあります。

学校教育目標

1	教育目標	学校から																									
学校は、家庭に教育方針や教育目標を分かりやすく示していると思いますか。		1学期と比較し、4者による評価の4、3の割合が伸び学教教育目標への理解が図られていると感じました。学校行事、学級懇談、学校便り、学校ホームページの閲覧等とおして関心の高まりを感じます。しかし、まだまだ学校教育目標や方針を保護者や地域と共有できていないというご意見も保護者に5%（6人）ありました。すべての保護者に学校の教育方針を明確にお伝えできるよう努めて参ります。																									
<table border="1"> <caption>教育目標の4段階評価結果</caption> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>4 (そう思う)</th> <th>3 (どちらかという そう思う)</th> <th>2 (どちらかという そう思わない)</th> <th>1 (そう思わない)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学校関係者</td> <td>10%</td> <td>80%</td> <td>10%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>40%</td> <td>50%</td> <td>10%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>児童生徒</td> <td>70%</td> <td>20%</td> <td>10%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>10%</td> <td>80%</td> <td>10%</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>		対象者	4 (そう思う)	3 (どちらかという そう思う)	2 (どちらかという そう思わない)	1 (そう思わない)	学校関係者	10%	80%	10%	0%	保護者	40%	50%	10%	0%	児童生徒	70%	20%	10%	0%	教職員	10%	80%	10%	0%	
対象者	4 (そう思う)	3 (どちらかという そう思う)	2 (どちらかという そう思わない)	1 (そう思わない)																							
学校関係者	10%	80%	10%	0%																							
保護者	40%	50%	10%	0%																							
児童生徒	70%	20%	10%	0%																							
教職員	10%	80%	10%	0%																							

学校教育目標

2	めざす学校像	学校から																									
お子さんを、楠浦小学校に通わせてよかったと思いますか。		この項目は、学校関係者には「学校に協力してよかったと思うか」、保護者には左記の内容、子どもには「学校は楽しいか」という質問になっています。1学期と比較しますと、学校を楽しくない(どちらかというと思うも含める)と感じている児童が増え、8%（9人）いました。保護者におかれましては4%（4人）から2、1の回答をいただき、1学期より増加しています。この結果を真摯に受け止め、児童一人一人を全職員で改めて見つめ直し、すべての児童が満足の登校、満足の下校ができていくか点検、対応して参ります。																									
<table border="1"> <caption>めざす学校像の4段階評価結果</caption> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>4 (よかった)</th> <th>3 (どちらかという よかった)</th> <th>2 (どちらかという よかった)</th> <th>1 (よかった)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学校関係者</td> <td>80%</td> <td>10%</td> <td>10%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>60%</td> <td>30%</td> <td>10%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>児童生徒</td> <td>60%</td> <td>30%</td> <td>10%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>10%</td> <td>80%</td> <td>10%</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>		対象者	4 (よかった)	3 (どちらかという よかった)	2 (どちらかという よかった)	1 (よかった)	学校関係者	80%	10%	10%	0%	保護者	60%	30%	10%	0%	児童生徒	60%	30%	10%	0%	教職員	10%	80%	10%	0%	
対象者	4 (よかった)	3 (どちらかという よかった)	2 (どちらかという よかった)	1 (よかった)																							
学校関係者	80%	10%	10%	0%																							
保護者	60%	30%	10%	0%																							
児童生徒	60%	30%	10%	0%																							
教職員	10%	80%	10%	0%																							

知の側面

3	授業の工夫	学校から																									
先生方は、わかる授業、丁寧な授業づくりに努めていると思いますか。		授業づくりについては、児童質問紙「先生は分かるまで教えてくれる」保護者には左に記した内容、職員には「分かる授業、丁寧な授業づくりに努めているか」というものでした。児童、保護者は98%、職員は100%という大変高い評価となっています。児童一人一人の理解や定着に目を向け、一人一人を大切に授業実践が継続していくこと、そしてそれが、確実に児童の姿に結びついていることを期待しています。																									
<table border="1"> <caption>授業の工夫の4段階評価結果</caption> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>4 (努めている)</th> <th>3 (どちらかという 努めている)</th> <th>2 (どちらかという 努めている)</th> <th>1 (努めている)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学校関係者</td> <td>60%</td> <td>30%</td> <td>10%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>98%</td> <td>2%</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>児童生徒</td> <td>98%</td> <td>2%</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>100%</td> <td>0%</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>		対象者	4 (努めている)	3 (どちらかという 努めている)	2 (どちらかという 努めている)	1 (努めている)	学校関係者	60%	30%	10%	0%	保護者	98%	2%	0%	0%	児童生徒	98%	2%	0%	0%	教職員	100%	0%	0%	0%	
対象者	4 (努めている)	3 (どちらかという 努めている)	2 (どちらかという 努めている)	1 (努めている)																							
学校関係者	60%	30%	10%	0%																							
保護者	98%	2%	0%	0%																							
児童生徒	98%	2%	0%	0%																							
教職員	100%	0%	0%	0%																							

知の側面

4	学習態度	学校から																									
お子さんは、学習態度がよく、授業に集中できていると思いますか。		学習態度については1学期の1番の課題でございました。2学期は児童自身の評価ではやや高くなっています。しかし保護者の評価は1学期を下回り、2、1の評価が14%（16人）というものでした。学習規律については先日、実施された天草市教育委員会からの学校訪問でも指摘を受けたところでもあります。すべての学級で児童の発達段階に応じた学びの姿が見られるよう、「そろえる」ところを明確にし共通実践を図ります。																									
<table border="1"> <caption>学習態度の4段階評価結果</caption> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>4 (よく集中)</th> <th>3 (どちらかという よく集中)</th> <th>2 (どちらかという よく集中)</th> <th>1 (よく集中)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学校関係者</td> <td>80%</td> <td>10%</td> <td>10%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>86%</td> <td>14%</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>児童生徒</td> <td>80%</td> <td>20%</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>80%</td> <td>20%</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>		対象者	4 (よく集中)	3 (どちらかという よく集中)	2 (どちらかという よく集中)	1 (よく集中)	学校関係者	80%	10%	10%	0%	保護者	86%	14%	0%	0%	児童生徒	80%	20%	0%	0%	教職員	80%	20%	0%	0%	
対象者	4 (よく集中)	3 (どちらかという よく集中)	2 (どちらかという よく集中)	1 (よく集中)																							
学校関係者	80%	10%	10%	0%																							
保護者	86%	14%	0%	0%																							
児童生徒	80%	20%	0%	0%																							
教職員	80%	20%	0%	0%																							

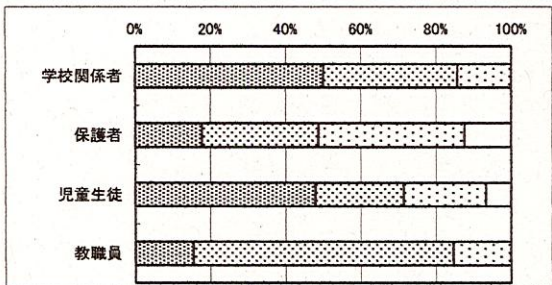
4 **そう思う** 3 **どちらかという** **そう思う** 2 **どちらかという** **そう思わない** 1 **そう思わない**

グラフは、左記の4段階評価で表してあります。

知の側面

5 **読書**

お子さんは、本をよく読んでいますか。



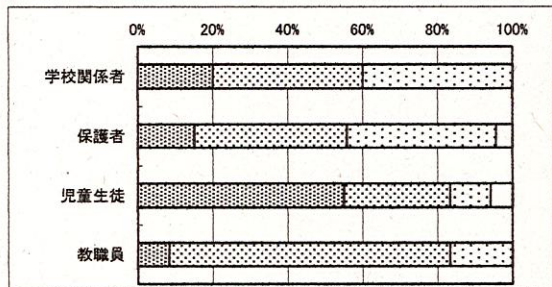
学校から

この項目については1学期の評価とまったく同じ結果となっています。保護者の評価で一番低い項目となっています。児童の30%はあまり読書に取り組んでいないと自己評価もしています。本校では読書の目標冊数120冊と定め委員会の児童を中心に取り組んでいます。しかし個人差や学級差が大きいことも現状にあります。かた家庭での過ごし方も少なからず影響しています。本校ではノーマディアデーとして月に一度、テレビやタブレットやスマホなどの電源を落として家族の時間を過ごすという取組もしていますがなかなか習慣化には結びついていないことを反省するとともに、今後はまた違った形のアプローチが必要であるのかも考えています。

知の側面

6 **家庭学習**

お子さんは、すすんで家庭学習に取り組んでいると思いますか。



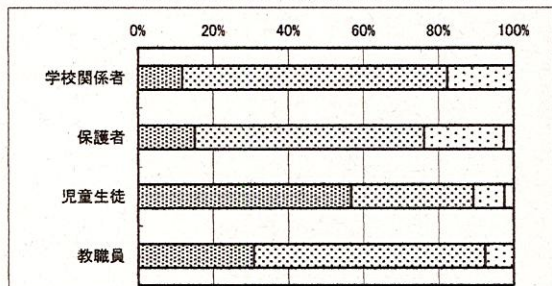
学校から

今回、職員、児童ともに一番の課題として、また保護者からも読書に続いての課題として挙げられていたのはこの家庭学習でした。本校で取り組んでいる自主学習についてのご意見や宿題の内容や質についてのご意見もいただきました。今後は、個人の学習への取組状況を考慮しながら、宿題の内容や取り組み方を明確にできていないかできていないのかもだれからでも確認できるような宿題に改善する必要があるのではないかと感じています。

徳の側面

7 **あの達人**

お子さんは、挨拶、後片付け、安全、集まり（時刻を守ったり静かに話を聞いたりすること）に心がけて生活していると思いますか。



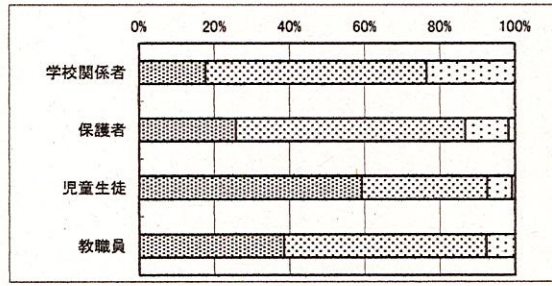
学校から

あいさつ、あとかたづけ、あつまり、安全、この4つのあいさつについては、なかなか改善が見られません。とくにあいさつについては児童の主体的な取組も始まり少しずつではありますが改善も見られる状況にあります。しかし地域の方々からの児童の様子へのご意見、休みの日の過ごし方、公共の場の使い方など、まだまだ家庭と連携しながら指導を行う面が多々あることも現状として感じています。

徳の側面

8 **規範意識**

お子さんは、学校のきまりやマナーを守っていると思いますか。



学校から

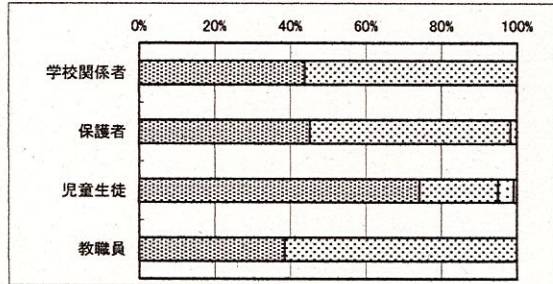
2学期、トイレトペーパーの新しいものをぐちゃぐちゃにして使えない状態にするということが2回ありました。高学年が使用する男女トイレです。ものを大切にするという事ももちろん指導しましたが、日頃の清掃についても改めて職員、児童ともに指導したところです。環境が人をつくるといいます。汚れた環境で過ごす汚しても気付かない、汚しても構わないという心持ちになるのが子どもです。改めて環境づくりの大切さを感じています。

4 そう思う 3 どちらかというそう思う 2 どちらかというそう思わない 1 そう思わない

グラフは、左記の4段階評価で表してあります。

徳の側面

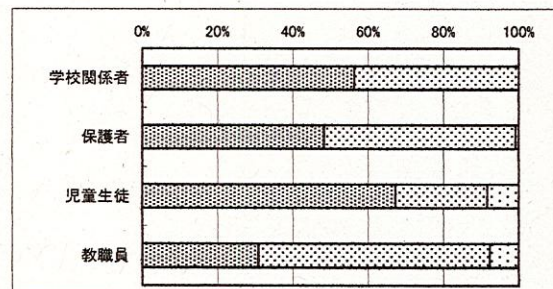
9 児童理解
先生方は、子どものよさを見つけ、子どもを理解しようと努めていると思いますか。



学校から
児童、保護者、職員ともに大変高い評価となりました。先生方が学級の児童のよさを認め、のばすということを中心に据えた学級経営をしていただいていることが保護者の皆様に確実に伝わっていると感じました。本校のよさは、アンケートでも保護者の方からいただいた意見にありましたが、「すべての職員ですべての児童を見ている」ということです。また職員にも伝えていますが学校は児童の安心・安全な場所(心も体も)でなくてはなりません。これからもご家庭と連携を密にとりながら、子どもと向き合う時間の確保に努め、子どものよさを見つけ伸ばしながら、悩み等にはしっかりと寄り添える温かい対応ができるように努めていきます。

徳の側面

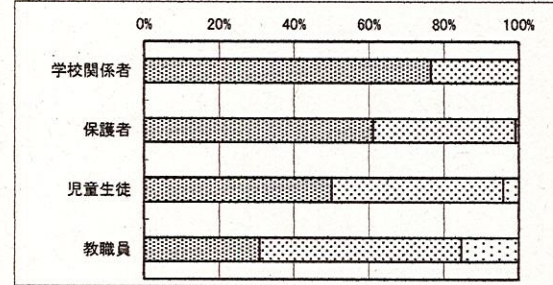
10 ふるさと教育
先生方は、郷土学習に進んで取り組んでいると思いますか。



学校から
地域学校協働活動推進員の飽田義博さんに尽力いただき、すべての学年で地域の人たちと関わりながら地域のよさや地域のことを学ぶことができるように、本校の教育課程の横軸に「楠浦」をはっきりと位置づけています。また楠浦を知ることを中心に、発達段階に応じて視野を広げ、5年生では崎津の世界遺産の現地学習を行う「世界遺産学」に取り組んでいます。2学期も1、2年生はぐんぐんキッズの皆さんのご支援による基礎学力、昔遊び、3年生は野菜づくり、4年生はスタンプラリーで楠浦の史跡説明体験、5年生は米作り体験、6年生は伝統芸能である堀切踊りの伝承などに取り組み、学習発表会で児童の学びをお伝えしたところです。このような子どもたちの体験学習を通して、教師自身も楠浦のよさについて学ぶことができると思います。

徳の側面

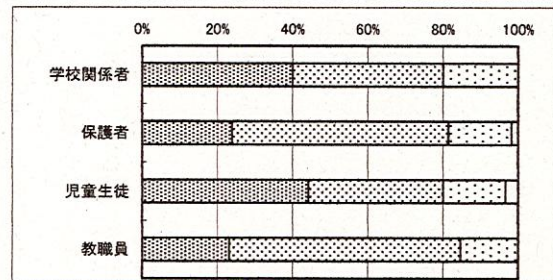
11 環境美化
学校は、校舎内外(花壇や掲示物など)がきちんと整備され、きれいだと思いますか。



学校から
1学期の評価と比較すると低い結果となりました。特に児童4%、職員15%からの評価が低くなりました。上記した掃除指導をはじめ、校舎内外の安全点検に努め、美しい校地・校舎を保全できるように努めて参ります。

体の側面

12 食育
お子さんは、食事のマナーを守り、好き嫌いなく食事をとっていると思いますか。



学校から
食育については1学期と同じような評価結果となっています。児童の評価が低くなっています。児童の評価項目は、「好き嫌いなく何でも食べる」ということです。給食では自分で量を選び、最後まで食べるという指導を行っています。コロナ禍ということで無言給食準備、無言で食べることを実施してきました。本来は食は楽しんで行うもの。はやくそのようなときに戻ればと願っています。

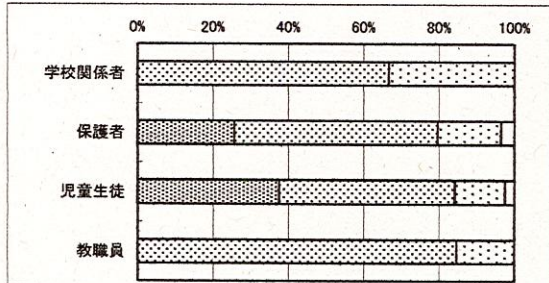
4 そう思う 3 どちらかという そう思う 2 どちらかという そう思わない 1 そう思わない

グラフは、左記の4段階評価で表してあります。

体の側面

13 保健指導

お子さんは、早寝・早起き・朝ごはんなど、健康面に注意して生活していると思いますか。



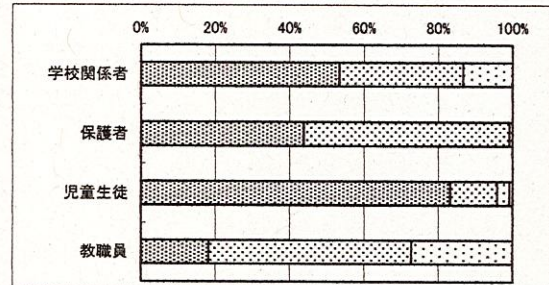
学校から

稜南中学校校区における幼・保、小、中(すくすく稜南会)の取り決めでは、就寝時刻を低学年は午後9時半までに、高学年は午後10時までとしています。稜南中学校区3校で実施した調査によると、本校は就寝時刻が遅い児童が多く見られること、またその原因の多くはゲームやスマホといったメディアの使用であることが分かっています。就寝時刻が遅いと朝起きられないということに繋がります。冬休み中の過ごし方は休み明けに影響します。家庭でのルールづくりをお願いします。朝ご飯摂取については100%ではないものの改善が少しずつ見られます。3食きちんと摂取できるようご協力よろしくお願いします。

体の側面

14 体力向上の取組

学校は、子どもが楽しく運動できる指導を行っていると思いますか。



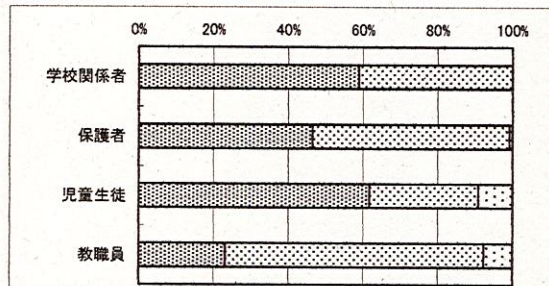
学校から

児童、保護者による評価は高かったものの、職員が低い評価を行ったものの1つがこの体力向上の内容でした。職員の評価内容は「楽しい体育の授業の工夫でした。部活動がなくなり社会体育に所属しない児童も多く見られます。体育の授業が担う役割は大きくなっています。持久走大会で実施した朝マラソンを体育主任が継続して実施しています。低学年の児童が継続して参加してがんばっています。全校で取り組む長縄も始めました。意図的に楽しく運動をさせる時間を確保することを職員でアイデアを出し合い実践して参ります。

体の側面

15 安全教育

学校は、自然災害や交通事故等に対する安全教育に努めていると思いますか。



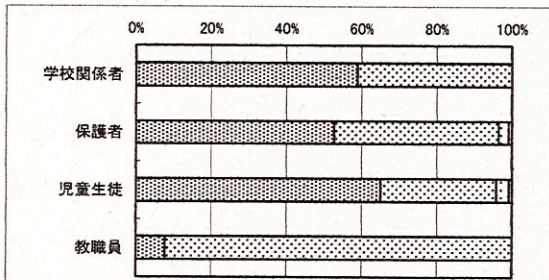
学校から

朝の登校や、下校について一列歩行の徹底を図るようご指導いただきました。朝も車がとても多く、児童のひろがった歩行にひやっとさせられたという声をよく聞きます。また朝の登校支援(見守り隊)の方々からもご指導いただいているところです。通行量の多い地域です。大きな事故が起こる前にしっかりご意見を生かし、指導に努めます。

開かれた学校

16 家庭や地域との連携協力

先生方は、保護者や地域とよく連携をとっていると思いますか。



学校から

保護者の4%(4人)から厳しい評価をいただきました。また学校関係者の方々からも職員の地域への行事参加等意見をいただいています。まずは、学級の児童の保護者との連携を密にしながら学級経営を行っていくこと、また学校教育の中で関わる地域の方々との繋がりを深めていくことも大切にしながら、教育活動に当たって参ります。

